

# 令和3年8月26日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和3年8月26日（木）午前9時00分～午前10時15分
- 会 場 市役所 応接会議室・庁議室
- 出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、建設部長、議会事務局長、教育部長、総務課長、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、危機管理防災課長、秘書係長

## 1. 開 会

## 2. 市長訓示

- お盆中の大雨と新型コロナウイルス感染症の陽性者急増により、市民の皆様が不安に感じている状況となっていることから、職員の皆さんは、今まで以上に想像力をもって業務にあたってほしい。  
そして、現在のコロナ禍と今後の長雨・台風シーズンに向け、常に先手先手で対応にあたるとともに、必要な情報発信はタイムリーに行い、一丸となってこの難局を乗り越えられるよう緊張感をもって業務を進めてほしい。  
そんな中、一部職員の事務的な報告が無い事例も散見されることから、情報共有、情報伝達をしっかりと行うよう引き締めをお願いしたい。

## 3. 各部課長からの報告事項等について（主なもの）

### 【総務部長】

【令和3年8月12日から8月16までの秋雨前線による大雨に伴う対応経過について】

（資料により危機管理防災課長が報告）

（資料により教育部長が報告）

【令和3年8月の大雨による災害復旧費予算状況について】

（資料により財政課長が報告）

- 危機管理防災課の職員をはじめ、50時間を超える勤務となった職員もいるなど、今回の大雨は非常に長い時間を要したというのが特徴であった。市長からも指摘があったが、情報発信については、しっかりとした対応ができなかった面もあることから、SNSによりタイムリーな情報を発信できるよう努めてまいりたい。

### ◆主な意見・質疑等

- 岡谷市で土砂災害等があった。千曲市でも累加雨量180ミリメートルを超えたが、避難指示等を発令する基準とタイミングは。

【回答】避難指示の基準に達しなかったため発令しなかった。千曲川の水位が4mを超えると高齢者等避難（レベル3）となり、水位が5mを超えると避難指示（レベル4）となる。土砂災害については、累加雨量や地盤状況、人家の有無などを総合的に判断し、土砂災害警戒情報が発出されることとなり、発出されれば避難指示（レベル4）となる。高齢者等避難（レベル3）については、現場の状況や情報をしっかりと把握し、判断することとなる。

#### 【その他報告事項等】

- 本日の信濃毎日新聞で、他市の公用車の車検切れの記事が掲載された。当市においてもこのようなことがないように再度確認を。
- モンスタークレーマーの対応について、個人ではなく組織で対応する。悪質な事例については、総務課行政管理係に相談してほしい。
- 消耗品の購入については、特定の業者に偏ることのないようにすること。

#### 【市民環境部長】

##### 【個人番号カード交付状況について】

- 8月1日現在、千曲市の個人番号カードの交付状況は、県平均31.1%に対し31.6%となり県平均を超えることができた。協力いただいた職員の皆さんに感謝する。今後も継続して実施していくので引き続きご協力をお願いしたい。  
5月から7月の3か月間、カード交付を集中して実施し、約5,500枚、人口比約9%の交付を行った。6月以降はカード申請が減少している状況。10月に本格運用となる健康保険証のカード対応が控えていることから、カード申請が増加してくれることを期待したいが、健康保険証利用のプレ運用における県内での参加医療機関（薬局含む）は、52医療機関であり、その内、千曲市は1医療機関に留まっていることから、今後、参加医療機関が増加しないと厳しいのではと思っている。
- 公民館出張申請（20名定員）の状況は、8月19日の上山田文化会館が4名、20日の戸倉創造館が10名、23日の市役所市民課（時間外受付）が9名、24日の屋代公民館が3名、25日の埴生公民館が8名であった。これから実施予定の八幡公民館（26日）と稲荷山公民館（27日）については、3名と4名の予約となっている。
- 市役所1階連絡通路に設置してある専用ブースについては、10月末までとなっていることからご理解とご協力をお願いしたい。

##### 【B焼却施設工期間延長に伴うごみ処理について】 【資料1】

- 千曲市におけるB焼却施設（長野広域連合）のごみの搬入については、家庭系ごみ（市収集）と事業系ごみ（許可業者）が12月20日から行う。12月1日からは試験運転となるが処理量が限定されることから坂城町のごみ全般と千曲市では一般持ち込みのみ受け入れることとし、千曲市の家庭系ごみと事業系ごみは「ながの環境エネルギーセンター」で受け入れる。  
葛尾組合焼却施設における家庭系ごみと事業系ごみの搬入については、10月8日をもって焼却は一切取りやめとなるが、一般持ち込みについては、市民の混乱を防ぐため葛尾組合焼却施設で受け入れを行い、同組合が「ながの環境エネルギーセンター」に搬入する。  
葛尾組合焼却施設の料金カードについては、使用期間を11月30日まで延長とするが、それ以降は使用できませんので、各課等でカードの残金がある場合は注意願いたい。  
10月11日から11月30日に葛尾組合焼却施設へ一般持ち込みをする場合は、搬入される方がコンテナへの積替えを行っていただくことから、できるだけ袋等に入れてお持ちいただきたい。

【新型コロナウイルス感染防止のための大広間（入浴施設等）の閉鎖について】

- 新型コロナウイルス感染防止のため、8月17日から8月29日の間、温泉・入浴施設の大広間の閉鎖を要請しているが、全県において、新型コロナウイルス特別警報Ⅱ並びに医療非常事態宣言が発出され、特別警報Ⅱの期間も9月2日まで延長されたことと、終息にはまだ時間がかかることが予想されることから、閉鎖の要請期間を当面の間とさせていただいた。入場制限についても混雑状況により、入場制限をさせていただく旨の一文を入れさせていただいたのでご承知願いたい。

白鳥園における大広間の閉鎖はレストラン営業に多大な影響があることから、今後更に長期化した場合に備え、協議・検討を進めていくが、白鳥園には「信州の安心なお店」の認定取得も含め、検討いただくようお願いしていきたい。

【その他報告事項等】

- 新型コロナウイルス感染症予防の市民等への啓発（健康福祉部長より依頼）として、長野県の啓発ポスターを市内にある4駅（しなの鉄道）と入浴施設4か所に掲示した。循環バス9路線の車内掲示については本日掲示予定。

【健康福祉部長】

【令和元年東日本台風被害に係る千曲市災害義援金について】

（資料により報告）

【新型コロナワクチン関係】

- 8月25日（水）現在、65歳以上の人の1回目の接種率は92.5%、2回目が89.5%となっており、64歳以下の人の1回目の接種率は39.7%、2回目が20.2%となっている。

ホームページ等でも公開しているが、今現在で10月10日までの64歳以下の人の予約状況は約60%強となっている。

しかし、これまで順調に接種を進めてきたが、10月以降の国からのワクチン供給の見通しが立たない状況となったことから、10月中旬以降の予約を一時ストップしたい。報道や議会へ情報提供するとともに、市報の折り込みチラシやホームページ等で市民への周知を行いたい。

- 昨日は千曲市で7人の陽性者が確認され、1日の陽性者では過去最高の数字となったことから、改めて感染予防の啓発を強化したい。各課等においてもご協力をお願いしたい。

◆主な意見・質疑等

- 国は、妊婦や教職員に優先して接種すべきと言っているが、千曲市の状況は。

【回答】教職員と保育士は早期接種の対象であったことから、早期に接種いただいていると思われる。

妊婦については、早期接種や優先接種としていないが、8月19日から12歳以上の全ての人への予約が開始されたことから、接種を希望する人は予約をいただいていると考えている。

コールセンターのみの対応となるが、予約の際に妊婦である旨を伝えていただくと優先的に予約を受け付けたい。ワクチンロスなくし隊への登録者も妊婦は優先したい。

- 国からのワクチン供給の見通しが立たない状況というのは千曲市だけか。

【回答】千曲市だけではなく長野県全域である。

**【市長】（関連発言）**

- 昨日、千曲医師会の安里会長と健康福祉部長、健康推進課長と一緒に千曲中央病院に伺い、大西院長、病院のコロナ関係の医療従事者の方と意見交換を行った。

千曲市は保健所設置市では無いことから、できることは限られる旨を伝える中で、市が考えている以上に病院側の医療体制がひっ迫していることが良く分かった。マンパワーが足りない。検査を強化するといっても1日に検査する検体も限られることから、人的支援を求められるくらいに危機的状況となっている。

県から医療非常事態宣言も発出されていることから、市としても啓発を強化したい。啓発の仕方についても従来と同じではなく、家庭内感染など感染原因の多い事例をしっかりと市民に伝えていくことが重要である。

**【経済部長】**

- 記者会見でもお知らせしたが、9月1日（水）から千曲市押し店プラチナチケットの販売が開始となる。飲食店への時短要請が出ている中ではあるが、経済対策の観点と感染防止対策を行っているお店であり、千曲市の飲食店からの新型コロナウイルス感染者も出ていないことから、予定通り実施する。

- 雨宮産業団地については、8月に県の開発行為の完了検査を受けた。

雨宮産業団地地権者会については、先日、市長にも出席いただき8月をもって解散する運びとなった。

進出企業については、現在、大和ハウス工業で最終の詰めを行っていることから、来るべき時期に相手方から発表があらうかと思う。

- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食業、宿泊業をはじめ、各種事業者に対する新たな支援については、9月中旬に支援策を発表する予定。主な内容は①「信州の安心なお店」認証店への交付金の交付、②従業員向け抗原検査キット購入費用の補助、③コロナ感染症陽性者発生時の店舗等除染・消毒費用の補助を考えている。

なお、今回の支援策は、「信州の安心のお店」に対して行うものであるため、市民や学校、保育園などへの支援策も新型コロナウイルス対策本部会議の中で検討する必要があるのではないかと。

**【議会事務局長】**

（9月千曲市議会定例会における事務連絡）

- 新型コロナウイルス感染レベル5となっていることから、発言時もマスク着用とする。
- 9月千曲市議会定例会より、市議会の公式YouTubeチャンネルの配信（録画）を行う。

## 4. 閉 会